

ロータリー特別月間

今月：

来月： 会員増強および拡大

7月13日例会（ハイブリット開催）

『5大奉仕委員会の方針』

初めての試み 朝の例会 7:30-8:30

大河原会長年度がスタートして第2回例会。当クラブでは、はじめての朝の例会が行われた。

早朝7時30分点鐘、8時30分閉会。その後職場に戻り、9時始業に間に合わせるという例会である。

会場は、市内中心部の春日町の食事処「Kitchen やさい畑」。店主さんには大変なお願いを承諾していただいた次第である。

通常の例会会場「常陽銀行高萩支店3回会議室」また、現在の臨時例会会場「月乃家1階会議室」に比べると、少々手狭である。

だが、ポール・ハリスのロータリー創立期を思わせるような、懐かしいイメージと温かい雰囲気、そして、おもてなしがあふれている。

大河原 浩 会長のあいさつ



新しい試みの移動例会。大河原浩会長の開会の点鐘、ソングに続いて、冒頭のあいさつ（写真上）である。

「皆さん、おはようございます。早朝よりご出席いただきありがとうございます。」

初めての朝の例会を実施いたしました。まずもって、私どもの要請を引き受けていただきました、当店主様に心から御礼申し上げます。そして、早くからご準備をいただき感謝申し上げます。

SAA 委員会の皆様には、前もって会場設営をしていただきありがとうございました。会員の皆様には、朝の時間帯をうまく活用していただき、たくさん参加してくださることを願っています。本日は、5大委員会の方針説明です。よろしくお願いたします。」



ハイブリット例会のために購入したスクリーン（上）

月 日	プログラム	担 当	7 月 13 日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
7月13日	五大奉仕委員会方針	五大奉仕委員長	25	11	13
7月20日	委員会方針	各委員長	出席率：100%		
7月27日	前年度決算・本年度予算/100%出席者表彰	会計/出席委員会	前々週訂正：100%		
8月3日	外部卓話(会員増強)	クラブ奉仕委員会			

事務所：〒318-0033 高萩市本町 2-65
常陽銀行高萩支店内

TEL/FAX：0293-24-0505

■URL：https://www.takahagirc.jp

■E-Mail：takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長：大河原 浩

幹 事：菱川 健司

例 会：水曜日 12:30~13:30; 第2水曜 7:30~

公共イメージ向上委員会：石平光、小森勇一、大高司郎
石君平、田所和雄、鈴木直登、今川隆、平野浩司、滝徳宗

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



早朝 7 時、会員の到着を迎える、右から大河原浩会長、菱川健司 幹事 江尻 寛 SAA 委員長

プログラム(クラブ奉仕、職業奉仕 社会奉仕 青少年奉仕、国際奉仕の5大奉仕委員会の活動方針

クラブ管理運営委員会 石 君平 委員長

活動方針

- 1 当委員会は「プログラム・雑誌」、「出席ニコニコ box」「親睦活動・家族」、「公共イメージ向上」の傘下の 4 委員会がクラブの効果的な管理運営のために活動する。
- 2 創意と工夫でプログラムを充実し楽しい例会を開催し、出席率の向上に努め、友情と親睦を深め、魅力あるクラブを目指す。
- 3 クラブの奉仕活動を積極的に外部へ発信し、地域の人々の認識と理解を深める。

事業計画

- 1 大河原浩会長の基本方針に基づき、各委員会は、それぞれの方針と計画により事業を推進する。
- 2 当委員会の会議を随時開催し、4 委員会の独自性を尊重し、各委員会が機能的に活動できるよう連絡調整を図る。

社会奉仕委員会 今川 隆 委員長

1. 活動方針

- ① 会員各自が、それぞれの職業や生活を通じて、社会奉仕ができるよう、地域のニーズを把握して奉仕活動を検討し実行する。
- ② クラブとしての社会奉仕活動の継続性を考慮しながら、地域ニーズの変化に対応して地域発展に貢献する活動を推進する。そのような活動を通じて、ロータリーの公共性を地域に発信する。

2. 事業計画

- ① 高萩海岸清掃活動に参加し、市民との融和を図る。(7月3日)
第一分区海岸美化プロジェクト(9月18日)
- ② 花貫川護岸堤のアジサイロードの管理。
- ③ 地域の桜を保護育成する「桜賞会」と共同で、君田営林署事務所跡地に植樹した桜の周りの草刈り管理(2018.5アースデイ記念桜の苗木30本植樹)。
- ④ 地域社会に向けた奉仕プロジェクトを展開する。
アイラブ高萩フォトコンテスト(今年度は計画年度→次年度は実行年度とする)
高萩市民に広く参加してもらうことでロータリーの活動を知ってもらい興味を持ってもらう。
- ⑤ 他の奉仕団体との連携強化を図る。

国際奉仕委員会 小森勇一 委員長

1 活動方針

- ① 世界の人々の生活や文化、歴史の理解に努め、世界的な親交によって親睦を深め平和を推進する。
- ② 他国民と共通する基盤を求めて学習し、あらゆる国の人々の生活水準を高めようとする奉仕の活動を支援する。
- ③ 2015年国際連合が設定したSDGs 持続可能な開発目標について、奉仕の心で理解し取り組めるようにする。
- ④ 地区の指導を戴し、各委員会と連携し効果ある活動を推進する。

2 事業計画

- ① 世界の人々の様子、国際ロータリーの活動について学習し理解を深める。
- ② 「この指とまれ」事業について知り、実施クラブのプログラムに協賛する。
- ③ 「萩っ子英語発表会」に協力し国際理解を深める。
- ④ 国際交流事業(タイ、フィリピン、ネパール等)の理解と協力を強化する。
- ⑤ 長期交換留学、短期交換留学等、主体的に参加できる力量を育てるべく努力する。
- ⑥ 2月23日はロータリー創立記念日であり、「世界理解と平和の日」であり、その意義と定款第5条第4項、また、ロータリー章典 8.080.2

(世界理解月間として2月に強調されていた月間) の理解を深めたい。

- ⑦ 国際奉仕におけるポリオ撲滅運動の意義を理解し積極的に協力する。

朝の例会にて、ソング「奉仕の理想」を斉唱



本日の例会は、5大奉仕委員会の方針説明であったが、クラブ奉仕の会員組織委員会、職業奉仕青少年奉仕については、次週に延期し、各小委員会から口頭でのコメントをいただいた。

まず、職業分類・会員選考委員会、情報研修委員会、プログラム・雑誌委員会、出席・ニコニコBOX委員会が方針活動についてコメントした。

その中で、ニコニコBOXの寄金について、ハイブリッド例会になって、会場に来られない会員もあり、寄金目標額を達成できなくなっている。

それを解消するためには、振り込みなどによる寄金といった方法も検討されてはどうかという具体策も出された。どのようにするか、今後検討されることとなった。

プログラム・雑誌委員長の鈴木直登直前会長は自宅からオンライン参加して、説明した。

【メイクアップ】

7/9 クラブ奉仕研究
小谷松政紀、大高司郎、大河原浩

【幹事報告】 菱川 健司 幹事

1. 前期地区分担金振込みについて
2. 米山合同セミナー開催について
3. 上期普通寄付金のお願ひ
4. ロータリー文庫より新年度にあたり各クラブの文書配信のお願ひ

5. RACより例会案内
6. 長期交換派遣学生の募集について
7. 茨城県青少年育成協会定時総会資料送付について
8. いわき勿来RC週報が届く。
9. 保護司会より暑中見舞いが届く。

【ニコニコBOX】

大河原浩さん：朝の例会、初めての試みです。皆様どうでしたでしょうか？楽しんでいただけたら幸いです。

今川隆さん：朝例会サイコーです。お腹減ったー！

大高司郎さん：高萩RC初の朝例会開催を祝して。やさい畑さんのご協力に感謝致します。

石君平さん：朝例会楽しみにしてます。

小森勇一さん：高萩RC53年目、朝の例会は初めて積極的スタートです。成功を祈ります。

田所和雄さん：朝食会美味しくいただきます。

鈴木国男さん、江尻寛さん、菱川健司さん、平野浩司さん

本日計 58,000円
累計 72,000円

【ロータリー財団】

本日計 183,600円
累計 219,470円

【ポリオプラス】

本日計 14,960円
累計 14,960円

【米山記念奨学会】

本日計 74,000円
累計 94,000円

【その他】

6月末で退会された沼田操さん、花園文熙からロータリー財団へ、28000円の寄付金をいただきました。